

【氏名】

新井仁之

【分野名】

関数解析・実解析、応用数理

【キーワード】

応用解析、各種積分変換。

【研究内容の概要】

実解析学は 20 世紀に急速に発展した分野で、関数解析の応用の基盤を与え、偏微分方程式論などにも深く関連している。実解析、関数解析の応用について多角的な視点から研究を進める。

【学生への要望】

測度論・積分論などの実解析、フーリエ解析、関数解析を自在に使えるようにしておくことが必須である。線形偏微分方程式論、信号処理の基礎も習得しておくことが必要である。

解析学のしっかりした基礎力を土台にして、さまざまな応用分野へ進出する意欲を持って臨んでほしい。